



トイレの水が止まらなくなったときは…



◇トイレの水が止まらなくなった時の**応急処置方法**についてご紹介します。

一般的なトイレでは、床または壁から出ている銀色の管がタンクに繋がっています。鉄製、ホースタイプなどありますが、この管がトイレタンクに水を溜める給水管です。ほとんどの給水管には、途中部分に水を止めるための**止水栓**が付いていますので、それを閉めることにより、タンクに水が供給されなくなり水が止まります。



〈一般的なトイレ〉

止水栓には以下のような様々なタイプがありますが、水を止めるときは基本的に右方向へ回してください。（写真以外のタイプもございます。）



○マイナスドライバーなどで回すタイプ。
※コインなどで回せるものもあります。



○ハンドルタイプ



○ダイヤルタイプ

※そのまま手で回せます。

注1) 水が止まらなくなる原因の多くは、タンクに入れる洗浄剤などがフロート弁（排水弁）に挟まり、排水穴にフタが出来なくなったというものです。取り除くことにより解消出来ますので、水を止めた後にタンクの蓋を開け、取り除いてください。

注2) 水を止めタンクが空になっても、バケツに溜めた水で汚物を流すことが出来ます。修理が必要となり長時間止水する場合にはお試しください。

